

全国大会 目標高く

空道ジュニア 日進の2生徒 市長訪問

十六日に東京で開かれる全日本空道ジュニア選手権大会に出場する豊田大谷高校（豊田市）二年の川下義人君と日進市藤塚と一年の山本瀬奈さんと同折戸町が、日進市役所を訪れ、萩野幸三市長に目標を語った。

川下君は小学一年で地元道場に入門。昨年の全国大会では準優勝で、「今年こそ優勝したい」と話した。四歳で入門した山本さんは初出場。「予選では思うように体が動かなかった分、悔しい試合だけは絶対したくない」と誓った。萩野市長は「稽古に励んで半歩でも一歩でも上を目指してほしい」と激励した。

空道は蹴り、突き、寝技などさまざまな攻撃が認められた総合格闘技。十月の西日本地区予選で、川下君はU19男子の部で準優勝し、山本さんはU19女子の部で優勝した。



全国大会出場を前に萩野市長（右）に意気込みを語った川下義人君（中）と山本瀬奈さん（左）日進市役所で

（並木智子）

人として
寝技などさまざま
攻撃が認められた総
合格闘技。十月の西
日本地区予選で、川下君
はU19男子の部で準